

危険物新聞

第 522 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会

編集 松 村 光 惟
発行人

大阪市西区新町1丁目5-7

四つ橋ビル

TEL (531) 9717-5910

定価 1部 60円

全国危険物安全大会

栄ある消防庁長官表彰受賞

保安功労者小西氏(大阪市協合理事)、優良事業所ユニチカケミカル(堺市)

消防庁、財団法人全国危険物安全協会では全国危険物安全大会を6月9日、午後2時より東京「スクワール麹町」において開催した。

大会は佐野消防庁長官、福島財団法人全国危険物安全協会理事長をはじめ、全国消防庁会々長、都道府県消防主管課長会々長など多数の来賓、関係者約300名出席のもと開催された。

式典では、消防庁長官表彰、財団法人全国危険物安全協会理事長表彰、危険物安全週間推進キャンペーン標語最優秀作品入選者表彰が行なわれ、危険物安全大会宣言で式典が締めくくられた。

記念講演会としては、前東京大学地震研究所長(東海地震判定会々長)清上恵先生による「地震予知観測・研究の現状について」の講演が行なわれた。

その後、懇親会に移行しなごやかな雰囲気の中に散会した。

なお、当日、消防庁長官表彰を受賞した危険物保安功労者並びに優良危険物事業所は次のとおりで、本協会関係としては、小西信一郎氏とユニチカケミカル様が受賞の栄に輝いた。



式辞を述べられる佐野消防庁長官

消防庁長官表彰

■ 危険物保安功労者 (太字は大阪府関係)

- ▷三谷榮二郎 (社)北海道危険物安全協会連合会理事)
- ▷佐々木郁夫 (仁賀地区危険物安全協会々長)
- ▷太田友吉 (山形県危険物安全協会連合副会長)
- ▷野口祐一 (社)茨城県危険物安全協会連合会理事)
- ▷松島不三 (栃木県危険物保安協会連合会常任理事)
- ▷小嶋昌吉 (社)埼玉県危険物安全協会連合会理事)
- ▷山浦誠正 (佐倉防火安全協会々長)

- ▷荒木敬正 (麻布防災会々長)
- ▷大竹博一 (藤沢市防火協力会々長)
- ▷矢島千晴 (社)長野県危険物安全協会顧問)
- ▷土井清次 (神岡上宝地区危険物安全協会々長)
- ▷巻田廣吉 (社)静岡県危険物安全協会連合会理事)
- ▷深谷鉄治 (大府市防火危険物安全協会々長)
- ▷森村美喜夫 (社)三重県危険物安全協会理事)
- ▷南健一 (社)京都府危険物安全協会連合会副会長)
- ▷小西信一郎 (大阪市危険物安全協会理事)
- ▷柴田大作 (淡路消防保安協会顧問)
- ▷歡喜博 (江能広域危険物安全協会々長)
- ▷荒川保祐 (長門地区危険物安全協会副会長)
- ▷三原興二 (愛媛県危険物安全協会連合会理事)
- ▷河原勘次 (伊万里市危険物安全協会顧問)
- ▷福井辰男 (社)宮崎県危険物安全協会々長)

- ▷平野敦史 (旭化成工業㈱環境安全本部安全健康総括部々長)
- ▷田中正彦 (中部電力㈱新名古屋火力発電所発電課長)

- 工場 ▷日本化薬㈱高崎工場 ▷日本ペイント㈱寝屋川事業所
- ▷旭化成工業㈱富士支社 ▷広栄化学工業㈱千葉製造所
- ▷大日本塗料㈱大阪工場 ▷川崎化成工業㈱川崎工場
- ▷ミヨシ油脂㈱名古屋工場 ▷大日本インキ化学工業㈱東京工場
- ▷関西電力㈱多奈川発電所

小西信一郎氏の略歴

- コニシ㈱ [主として接着剤を製造] の取締役社長を経て、現在、同社代表取締役会長。
- 日本接着剤工業会々長、大阪化学工業薬品協会理事長として、業界のリーダー役を努める。
- 危険物関係では、代表取締役副社長在任時、昭和41年、大阪市危険物協会理事に就任、今日まで31年間にわたり大阪市内事業所の危険物自主防災管理と指導、推進、その間、昭和51年から10年間、同協会副会長に就任。
- 昭和59年、藍綬褒章を受賞、平成5年、全危協理事長表彰を受賞。

ユニチカケミカル㈱の概要

- 堺北石油コンビナート内に在る同社本社工場で、合成繊維ビニロンの原料等を製造する化学工場。
- 危険物施設は、25施設で、特殊引火物をはじめ、4類、5類の危険物を、指定数量の12,700倍貯蔵、取扱う。
- 地元消防長、知事、全危協理事長表彰を受賞し、工場開業後27年間無事故を継続中の優良工場。

■ 危険物保安功労団体

- ▷津山危険物安全協会 (岡山県)

■ 優良危険物関係事業所 (太字は大阪府関係)

- ▷日本オイルターミナル㈱札幌営業所 ▷塩野義製薬㈱製造本部金ヶ崎工場 ▷㈱岩城屋商店 ▷根本石油㈱ ▷信越化学工業㈱群馬事業所織部工場 ▷日産ディーゼル工業㈱ ▷日本電気㈱我孫子事業場 ▷コスモ石油㈱東京油槽所 ▷新キャタピラー三菱㈱相模事業所 ▷相沢石油㈱ ▷スズキ㈱本社 ▷王子製紙㈱春日井工場 ▷大阪シーリング印刷㈱滋賀事業部 ▷ユニチカケミカル㈱ ▷三つ星ベルト㈱神戸工場 ▷日本エクスラン工業㈱西大寺工場 ▷林工業㈱ ▷㈱藤岡石油店 ▷日本製紙㈱八代工場 ▷大分県漁業協同組合連合会 ▷川崎製鉄㈱化学事業部千葉

全危協理事長表彰 (大阪府関係)

当日行われた財全国危険物安全協会理事長表彰の受賞者で、本会の関係者は次のとおりである。

■ 危険物保安功労者

- ▷島田直彌 (財大阪府危険物安全協会理事)
- ▷西口信明 (豊中防火安全協会々長)
- ▷木村直樹 (八尾火災予防協会副会長)

■ 優良危険物関係事業所

- ▷広栄化学工業㈱大阪製造所 (大阪)

平成9年新版

危険物六法

自治省消防庁危険物規制課 編集
●A5判 710頁 ●定価1,650円(本体1,572円+税)

【有権解説】の【最新六法】

条文と、用語・事項の解説(改正経過)罰則(参照法条)が1つぺんに読める、画期的編集!!

危険物取扱者試験(受験準備講習用)に最適!!

東京法令出版株式会社
〒534 大阪市都島区東野田町1丁目17-12
TEL 06-355-5226 FAX 355-5227

大阪府危険物安全大会

6 月 19 日、KKR ホテル大阪で開催

大阪府・財大阪府危険物安全協会共催、大阪府下消防長協会協賛、財消防試験研究センター後援のもと、第 7 回大阪府危険物安全大会が 6 月 19 日、KKR ホテル大阪 (大阪市内) において開催された。

この大会は、大阪府危険物安全月間の主要事業として行なわれたもので、府下の危険物関係者が一堂に集い、危険物の保安に尽力し、顕著な功績を収めた方々に大阪府知事の感謝状の贈呈、財大阪府危険物安全協会理事長の表彰を行い、その功労を称えるとともに記念講演を行ない、危険物の保安に関する意識の高揚と啓発を図ることを目的としたものである。

当日は、自治省消防庁より木原危険物判定指導官を迎え、府下の消防関係者、危険物事業所関係者、府民など約 350 名の参加者があり、盛大に開催された。

第一部、式典の部では、横山ノック大阪府知事の式辞に始まり、優良危険物関係事業所 16 社、優良危険物取扱者 5 名、危険物保安功労団体 1 団体、危険物保安功労者 3 名にそれぞれ知事感謝状が贈呈された。

引き続き、財大阪府危険物安全協会理事長表彰に移り、優良危険物事業所 18 社、優良会員事業所 6 社、優良危険物取扱者 9 名、功労役員等 4 名に表彰状が、さらに危険物安全管理等に関する論文優良受賞者に表彰状と記念品がおくられた。

続いて、佐野消防庁長官、徳永大阪府議会議長並びに池田大阪府下消防長会々長の祝辞があり、鴻野本協会理事長の閉会の辞で式典の部を終了した。

第二部の記念講演会では、大阪城天守閣館長渡辺武氏による「大阪城の歴史と災害」の講演が行なわれた。

大阪府知事感謝状

■ 優良危険物関係事業所

▷武田薬品工業(株)十三サポートセンター (大阪) ▷(株)ゼネラル工業所 (大阪) ▷中山化成(株) (岸和田) ▷三栄源エフ・エフ・アイ(株) (豊中) ▷(株)リコー電子技術開発センター (池田) ▷東洋インキ製造(株)関西支社吹田物流センター (吹田) ▷住友特殊金属(株)吹田製作所 (吹田) ▷(株)エム・ティ・ピー大阪支店 (泉大津) ▷マイナミ空港サービス(株)八尾事業所 (八尾) ▷八尾油業(株) (八尾) ▷芦森工業(株)大阪工場 (摂津) ▷ミノルタ(株)狭山事業所 (大阪狭山) ▷トッパン・フォームズ(株)大阪工場 (島本) ▷協和醸造工業(株)堺工場 (堺高石) ▷日興産業(株)大阪支店大阪工場 (枚方寝屋川) ▷岡本石油(株) (柏羽藤)



消防庁長官祝辞を代読される木原危険物判定指導官

■ 優良危険物取扱者

▷庄野毅 (大阪) ▷七野徳義 (大阪) ▷志田原國雄 (豊中) ▷立石正和 (河内長野) ▷宮崎貴典 (堺高石)

■ 危険物保安功労団体

▷泉佐野市火災予防協会 (泉佐野)

■ 危険物保安功労者

▷徳富孝士 (大阪) ▷佐竹哲司郎 (堺高石) ▷竹谷正宏 (財大阪府危険物安全協会)

財大阪府危険物安全協会理事長表彰

■ 優良危険物事業所

▷日本新聞インキ(株)大阪支店 (大阪) ▷上林電気(株) (大阪) ▷山文商事(株)伏尾台給油所 (池田) ▷帝人(株)大阪研究センター (茨木) ▷オリエンタル酵母工業(株)大阪工場 (吹田) ▷島田化成(株) (交野) ▷川端石油(株) (守口門真) ▷民芸肉料理はや山荘 (大東) ▷合同インキ(株) (八尾) ▷柴田石油 (柏羽藤) ▷堺共同火力(株) (堺高石) ▷藤井毛織福泉(株) (堺高石) ▷(株)栗本鐵工所堺工場 (堺高石) ▷日陸輸送(株)泉北営業所 (泉大津) ▷木村石油商事(株) (岸和田) ▷タカビシ化学(株) (貝塚) ▷永橋砥油(株) (泉佐野) ▷高松石油店 (阪南市)

■ 優良会員事業所

▷豊中駐車場協会 (豊中) ▷サンスター技研(株) (高槻) ▷澤村産業(株) (枚方寝屋川) ▷日藤電気(株) (枚方寝屋川) ▷摂津倉庫(株) (大東) ▷(株)アイテック・ツリタニ (東大阪)

■ 優良危険物取扱者

▷高瀬和宏 (大阪) ▷堀口武 (大阪) ▷巽三郎 (大阪) ▷矢吹武雄 (大阪) ▷梶武 (茨木) ▷児玉紀美男 (摂)

津) ▷立花實(東大阪) ▷深山守(河内長野) ▷岡本明雄(堺高石)

■ 功勞役員等

▷平賀正(箕面) ▷田中信明(摂津) ▷中井英一(四条畷) ▷岩田良三(八尾)

■ 論文優良賞受賞者

▷杉山健一(大阪ガス(株北港製造所))

防災講演会開催

大阪市消防局・大阪市危険物安全協会

大阪市消防局主催、大阪市危険物安全協会並びに(財)大阪市消防振興協会協賛で、6月10日、大阪市立西区民センターにおいて“危険物の安全管理に関する防災講演会”を危険物関係事業所関係者約300名出席のもと開催された。

この防災講演会は、危険物安全週間推進事業の一環として開催されたもので、鐘淵化学工業(株)環境安全グループ技術担当兼保安チームリーダー遠藤範美氏による「レスポンスルケアと危険物施設の自主保安管理」と大阪市消防局危険物課審査係長太田雅夫氏による「危険物行政に係る規制緩和項目」の二つの講演が行われた。

第15回 危険物安全大会

堺市高石市消防本部・同連絡協議会

堺市高石市消防組合消防本部・同危険物災害防止連絡協議会では、第15回危険物安全大会を6月9日、堺市民会館において関係者等約250名の出席のもと開催した。

第1部の式典の部では、危険物安全管理で功績のあった事業所、保安監督者、危険物取扱者、及び団体等へ堺市高

石市消防組合管理者並びに消防長から、それぞれ表彰状が贈られた。

第2部の記念講演会では、大阪城天守閣館長渡辺武氏による「大阪と堺——歴史・現在・未来——」が講演された。

懸賞論文 入選作決まる
優良賞 杉山健一氏に

(財)大阪府危険物安全協会では“第17回危険物安全管理に関する論文”を募集していたが、このほど入選作品5点が決定した。

今回の募集には、府下の危険物関係事業所より20点の作品の応募があり、慎重に審査の結果、優良賞に杉山健一氏、佳作として今泉武男氏、吉田勇氏、梅井兼治氏、山本昌吾氏の4氏がそれぞれ入選となった。

〈優良賞〉

- ・「防災管理は私達の手で」
杉山健一(大阪ガス(株北港製造所))

〈佳作〉

- ・「防火・防災活動の計画と実行」
今泉武男(大阪化成(株)生産促進室)
- ・「研究開発部門の安全管理の取り組み」
吉田勇(日本ペイント(株)寝屋川事業所)
- ・「危険物の取り扱い現場からの一考察」
梅井兼治(合同インキ(株))
- ・「ガソリンスタンドにおける安全管理の実体と事故対策についての考察」
山本昌吾(北坂石油(株))



HATSUTA

株式会社 初田製作所
大阪本社 〒573 大阪府枚方市緑園田3-5 TEL. (0)720156-1201代
東京本社 〒116 東京都港区芝大門2丁目5-7 TEL. (03)3434-4841

原点はロスフリーベンションです。



ハツタは、あらゆるセーフティニーズにおこたえする企業をめざします。

頑固な夢が
そこにある。

我が社の保安対策

“自主的な管理活動で 危険要因の予知を行ない 災害を未然に防ごう！”

〈茨木市〉 大和製罐(株)大阪工場

1. はじめに

当社は昭和14年に設立し、各種飲料缶、食缶、プラスチック容器等の製造から販売にいたるまでの、総合容器メーカーとして、今では全国に9ヶ工場と総合研究所、技術開発センターを有しています。

当大阪工場は、昭和38年に現在茨木市に起業し、9ヶ工場の中で3番目の規模をほこり、主にビール、ジュース、コーヒー、お酒等の飲料用空缶及びキャップを製造しています。製缶から印刷まで行なっていますので製造工程に於て、塗料等の第4類危険物を多量に使用しています。製造会社であることより、工場防災管理を最重点課題と位置づけ、防災対策の充実、防災教育の徹底による防災意識の高揚、並びに全員参加による防災活動に日常より取り組んで来ました。その結果、大事故もなく今日に至っております。

以下に、当工場の安全・防火に対する管理体制等の一端をご紹介します。

2. 安全・防災管理体制

(1) 安全衛生管理組織は総括安全衛生管理者、衛生管理者、安全衛生推進者、産業医の他に構内外を含めた協力業者で構成され、この組織を基幹とし安全・防災管理を行なっています。安全活動としては毎週テーマを設定し、安

全巡視を行なっています。又、月間の安全テーマの掲示、並びに4S運動・KYT等を実施しています。

機械設備や作業環境の安全化に関しては、安全カバー、センサー、安全作業の見直しや日常点検はもちろんのこと、作業環境の改善に関するアンケート調査など積極的に行い、日々改善に取り組んでいます。

(2) 防災管理として自衛消防隊組織は工場長を本部長とし、自衛消防隊長、通報連絡班、消火活動班、避難救護班、警備班、危険物班、非常持出班より構成・配置しています。年2回火災発生等を想定し模擬訓練を実施しています。さらに防災活動として、当工場独自に

- ① 燃焼の基礎知識
- ② 工場で使用の可燃物及び取扱上の注意
- ③ 静電気について
- ④ 消火について
- ⑤ 防災対策について
- ⑥ 設備に関する対策
- ⑦ 防災体制について

を取りまとめた全40ページの「防災マニュアル」を作成し、きめ細かい管理と運用を行なうことにより、防災の質の向上を図っています。

当工場の使用危険物としては、塗装・印刷工程で使用している合成樹脂塗料、希釈溶剤及び機械設備の潤滑・油圧オイル(すべて第4類)の取扱い、保管をしています。これら危険物の取扱いにあつては、危険物保安監督者の基に危険物等を取扱い保管している設備に関し、日々日常点検を実施して技術基準を維持すると共に併せて危険物の持込量及び保管量についても、必要最小限にする様徹底しています。又、消防用設備として自動火災報知機、消火器(683本)、屋外・屋内消火栓(44台)、小型動力消防ポンプ車(5台)を設置、配備しています。さらに危険度の高い塗料室には、炭酸ガス自動消火設備も併設し、万全を期する様努めています。

これら消防用設備の点検は、自動火災報知機が年4回、



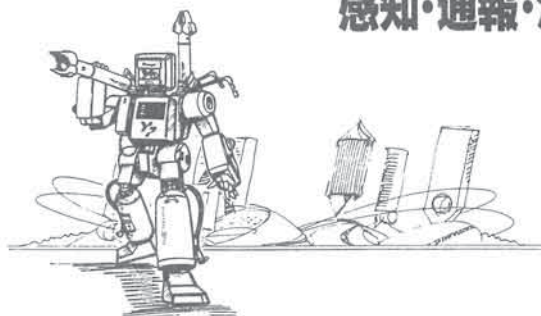
防火による快適環境づくりの
ソリューションは、YAMATO ROTECの
* 完成させています。

安全確保の1歩として

目的に沿った防災機器の研究開発を、YAMATO ROTECの
* 完成させています。

感じ、知る、消す、知らせる

防災設備は、さまざまな防災機器や
システムによる安全の構築です。
総合防災メーカー・YAMATO ROTECは
「感じ、知る、消す、知らせる」
安全確保の1歩として



感じる しらせる けす
感知・通報・消火

・さ・ら・に・。・。

ヤマトスロテック株式会社

本社 〒537 大阪市東成区深江北2-1-10 TEL.(06)976-0701代

東京本社 〒108 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)3446-7151代

札幌支店 仙台支店 東京支店 大阪支店 名古屋支店 福岡支店



大和製織株式会社大阪工場正門

その他設備については年2回の機能点検を行ない維持管理を心掛けると共に、特に消火栓、小型動力消防ポンプ車については、毎月1回の放水テストを含めた自主点検を実施しています。

3. 防災訓練・教育

- (1) 全国火災予防週間行事の一環として、工場全体の消防訓練を春と秋に実施すると共に、年末には総合訓練を行なっています。
- (2) 各職場毎に初期消火の重要性と消火技能の工場を目的とした初期消火訓練を行なっています。
- (3) 自衛消防ポンプ隊による小型動力消防ポンプの放水訓練を行ない、初期消火活動の技能工場に努めています。
- (4) 新入社員防災教育の一環として、コンサルタントによる安全・防災の講習やビデオ教育を実施し知識の向上を図っています。

- (5) 各種必要資格についても必要に応じ、計画的に取得させる様にすると共に、資格保有対象者には必ず保安講習等を受講させています。

4. 防災対策・活動評価

危険物の取扱いを誤まれば大災害につながりかねませんが、大事なのは社員1人1人の安全に対する注意の積み重ねだと思えます。社員の安全に対する意識を継続させる為にも工場長以下安全委員は、胸ワッペン又は腕章をつけています。また、不足の事態を想定して、常日頃より設備の保守・点検、防災設備の保守・点検・機材の充実を図り、緊急時には迅速な対応が出来る様訓練に精励し、被害を最小限におさえるべく努力を致しております。

さらに、現在の危険物の取扱いに充分注意するのみでなく、一歩進んで製造方法や使用副資材の変更に取り組み、より安全性を追求しております。その具体策としては、水性塗料(非危険物)化へ移行すると共に、従来の印刷方法よりラミネートを推進し危険物の使用量・保管量をより少なくすることによる防災対策にも努めております。

災害は一度発生すると、とりかえしがつきません。日常の地道な確実な管理が最大の対策であると考えています。


現在の防災管理を維持するのではなく、たえず防災設備システムを見直し、より安全の向上を目指す用工場全員一丸となってやっております。

以上

普通消防ポンプ車
MX-1


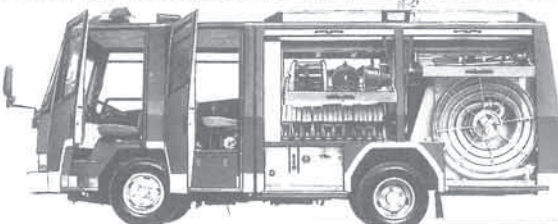
消防そして救助。
災害にも即応する資機材を搭載。

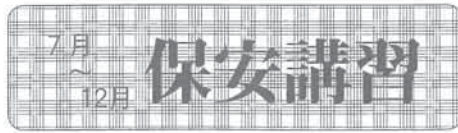
- MX-1専用キャブ、ハイルーフ&ワイドウインド
- オートマチックトランスミッション
- フルパワーP.T.O.
- デジタル表示式集中コントロールパネル
- 動力式ホーススレイヤー
- 吸管、各種放水器具、資機材をコンパクトに収納



株式会社モリタ

本社/〒544 大阪市生野区小路東5丁目5番20号 TEL (06) 756-0110 FAX (06) 754-3461



1. 保安講習制度について

この講習は、消防法第13条の23に定められた、いわゆる法定講習である。

危険物製造所等(化学工場、油槽所、塗料販売店、ガソリンスタンド、タンクローリー等の危険物施設)で危険物の取扱いに従事している危険物取扱者(危険物保安監督者も含む)は、定められた期間内に受講しなければならない。定められた受講期限は、原則として危険物の取扱いに従事した日から、1年以内(ただし、免状を取得した日、また前回講習会を受講した日から3年以内)となっている。(規則第58条の14)

また、受講義務者が、受講期限内に受講しないときは、消防法違反となり、免状の返納を命じられることがある。

なお、大阪府下における講習は、次の5業種区分に分けて開催するので、原則として区分別講習を受講されたい。

- ① 化学工場関係
- ② コンビナート関係
- ③ 給油取扱関係
- ④ タンクローリー関係
- ⑤ その他・一般

2. 受講手続きの要領について

- ① 予約申込書(所定の往復ハガキ:府下消防本部予防課又は消防署予防係で配布、ただし出張所にはおいてない

ことがあります。)に、希望する会場等を記入して郵送のこと。

ただし、1事業所において、受講者が複数で受講日が異なる場合は、封筒で一括して送付。その時は、返信用角封筒(切手貼付)を同封のこと。

- ② 後日、受講申請日、申請場所、講習日等を指定して、返信ハガキ(申請書)で通知。(通知は、おおむね受講日の3週間くらい前に郵送予定)
- ③ 指定された申請日に、申請場所で、申請書(返信ハガキ裏面)に受講手数料(4,700円の大府府証紙:申請場所所発売)を貼付して、申請のこと。
申請書手続きを終了すると、受講券及びテキストを交付。
- ④ 申請書受付後は、いかなる理由があっても、手数料、提出書類は一切返却できない。

3. 受講について

- ① 講習当日、本人が受講券・テキスト及び免状を持参し、所定の講習を受講のこと。
- ② 受講終了者には、免状に受講済印を押印し交付。
- ③ 講習時間は3時間。(開講時間は、講習会場により若干異なる。)

4. 問合せ先

〒550 大阪市西区新町1-5-7 (四ツ橋ビル)
 (財)大阪府危険物安全協会 TEL06-531-9717

— 全国危険物安全運動推進標語 —

“気を抜くな 扱う相手は 危険物”

空調設備機器製造・販売

オイルタンク用液面計
 遠隔式警報ユニット液面計
 各種液体タンク用液面計
 フロートスイッチ・微圧スイッチ
 タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全
 ローコストを追求する

GIKEN

TEL 06(358)9467(代表)

株式会社技研

〒530 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル ☎358-9467-8

平成9年度(7月~12月)保安講習日程表

◇化学工場関係 (1会場)			
回数	開催日時(予定)	会場	所在地又は最寄駅
22	7月29日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅

◇大阪北港コンビナート関係 (2会場)			
回数	開催日時(予定)	会場	所在地又は最寄駅
38	10月9日(木)午後	住友金属(株)	JR・桜島線・安治川口駅
54	10月31日(金)午後	住友金属(株)	◇

◇タンクローリー関係 (4会場)			
回数	開催日時(予定)	会場	所在地又は最寄駅
23	9月6日(土)午後	大阪府トラック総合会館	JR・環状線・京橋駅
31	9月27日(土)午後	大阪府トラック総合会館	◇
36	10月7日(火)夜	*臨海センタービル	堺市石津西町7
42	10月16日(木)夜	*臨海センタービル	◇

◇給油取扱所関係 (8会場)			
回数	開催日時(予定)	会場	所在地又は最寄駅
7	*7月1日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
9	7月9日(木)午後	大阪府商工会館	◇
14	*7月16日(火)午後	*堺市民会館	南海・高野線・堺東駅
15	7月17日(木)午後	*岸和田競輪場	南海・本線・春木駅
16	7月18日(金)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
20	7月24日(木)午後	大阪府商工会館	◇
30	9月26日(金)午後	茨木商工会議所	JR・阪急・茨木駅
46	10月21日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅

◇その他・一般 (28会場)			
回数	開催日時(予定)	会場	所在地又は最寄駅
6	7月1日(火)午前	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
8	7月8日(火)午後	大阪府商工会館	◇
10	7月11日(金)午後	泉佐野市消防本部	南海・JR・りんくうタウン駅
11	7月14日(月)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅

12	*7月15日(火)午後	*堺市民会館	南海・高野線・堺東駅
13	7月16日(水)午前	*堺市民会館	◇
17	7月22日(火)午後	泉大津市民会館	南海・本線・泉大津駅
18	7月23日(水)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
19	7月24日(木)午前	大阪府商工会館	◇
21	7月28日(月)午後	大阪府商工会館	◇
24	9月8日(月)午後	豊中市消防本部	阪急・宝塚線・豊中駅
25	9月17日(水)午後	和泉解放総合センター	JR・阪和線・信太山駅
29	9月26日(金)午前	茨木商工会議所	JR・阪急・茨木駅
32	9月29日(月)午後	柏羽藤消防本部	藤井寺市青山3-613-8
39	10月14日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
43	10月17日(金)午後	八尾市消防本部	八尾市高見町5-7
44	10月20日(月)午後	大東市消防本部	JR・片町線・住ノ道駅
45	10月21日(火)午前	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
47	10月22日(水)午後	守口門真商工会議所	京阪・門真市駅
48	10月27日(月)午前	北河内府民センター	京阪・枚方市駅
49	10月27日(月)午後	北河内府民センター	◇
51	10月29日(水)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
52	10月30日(木)午前	高槻市消防本部	JR・阪急・高槻駅
53	10月30日(木)午後	高槻市消防本部	◇
55	11月11日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
56	11月27日(木)午後	吹田メイシアター	阪急・千里線・吹田駅
57	12月2日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
58	12月4日(木)午後	大阪府商工会館	◇

注1. 開催日時欄中、*印の会場は、6月10日現在で既に満席の会場です。

注2. 保安講習の講義時間は3時間です。

(開講時間は、講習会場によって若干異なります。)

注3. 会場欄中の*印の会場は駐車可。(ただし、堺市民会館は有料。)

第3期(平成10年2月期)の予定は次のとおりです。

- 大阪市内 4会場
 - 東大阪、茨木、堺 各1会場
- 区分はすべて、「その他・一般」です。